

「なかのんPR事業」事業報告書

事業名	なかのんPR事業
事業の内容	<p>【目的】 平成25年度に誕生した中之島ご当地キャラクター「なかのん」を中之島の魅力を地域内外に発信するツールとして活用するもの。 市内外の様々なイベントへ出演したり、メディア等を通して中之島となかのんをより広くPRし、地域活性化を図る。</p> <p>【内容】 (※中之島観光協会が主体となって運営・実施した。)</p> <p>(1) 着ぐるみの追加制作（2体目の制作） 1体目はデザイン的には好評を博したが、可動範囲・視界が狭いため機動力が極端に低かった。また、出演回数が多かったことから、破損・汚損も目立つようになってきた。 そこで、新たに2体目の着ぐるみを製作し、よりアグレッシブにイベント等へ出演した。</p> <p>(2) ノベルティグッズの提供 以下のようなグッズを各種イベントの景品等として配布し、PR活動の一助とした。 提供グッズ：名刺、シール、ペーパークラフト、カレンダー</p> <p>(3) 中之島地域内のイベントとのタイアップ 中之島夏まつり、中之島産業まつり、中之島コミセンまつりなど、地域内のイベントに出演し、会場の盛り上げに一役買った。</p> <p>(4) 中之島地域外のイベントへの出演 毎週のように市内外のイベントへ赴き、精力的に中之島のPR活動に努めた。</p> <p>(5) エヌキャラネットとの連携 今年発足した新潟県ご当地キャラクターステーション「エヌキャラネット」(新潟県内で活動するキャラクターのネットワーク)に加入し、イベント出演・グッズ製作等におけるキャラクター同士の協力関係を築いた。</p> <p>(6) ゆるキャラグランプリ 2015 への出場 キャラクターの人気投票イベントに2年連続でエントリーし、全国から1,727体ものキャラクターが出場した中で114位(去年は164位)と健闘した。(ご当地部門としては、1,092体中81位(去年は124位)であった。) 今年は長岡市内全域のキャラクターが出場したが、この中で最上位であっただけでなく、新潟県内でも頂点に立つ活躍振りであった。</p>

<p style="text-align: center;">事業の内容</p>	<p>(7) ゆるキャラグランプリ 2015 in 出世の街 浜松 への参加 キャラクターの日本一を決定する全国大会へ新潟県内のご当地キャラクターとして唯一参加し、新潟・長岡・中之島をアピールしてきた。現地投票での得票数は、出場した人気キャラクターの中でも上位に入る勢いで、高い滞在能力を感じさせられた。</p> <p>(8) 各メディア等への出演 ローカル放送だけでなく、全国放送のテレビ番組でも取り上げられるなど、広く露出する機会を得られた。</p>
<p style="text-align: center;">事業の実施による効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ なかのんが中之島地域内で歓迎を持って受け入れられていく中で様々な形態で活用されており、地元住民が地域への誇りや愛着を深める動機付けとなっているとも言える。 ○ ゆるキャラグランプリへの出場を機に周知拡散が図れた。大きな理由としては、長岡市内のキャラクターが全て出場したことによる市内全域への浸透及びメディアによる紹介等に伴う市外・県外への露出拡大が挙げられる。 ○ 着ぐるみを2体所有できたことにより、同日に複数の場所での出演が可能となった。 ○ なかのんの知名度向上が地域外の人達から中之島に興味をもってもらうきっかけとなっている。
<p style="text-align: center;">今後の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 着ぐるみを貸し出した際は不適切な利用方法も散見される。 ○ 着ぐるみのメンテナンスに手間がかかるだけでなく、維持修繕費が嵩んでしまう。 ○ 出演機会を維持・拡大していくためには、アクター・アテンドとして携わるスタッフを調達する手立てを検討する必要がある。 ○ 初動期としては一定の成果を得たと言えるが、今後どのように有効活用を図るべきか、議論が待たれる。